

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成26年2月13日(2014.2.13)

【公開番号】特開2012-141924(P2012-141924A)

【公開日】平成24年7月26日(2012.7.26)

【年通号数】公開・登録公報2012-029

【出願番号】特願2011-1160(P2011-1160)

【国際特許分類】

G 0 7 D 3/14 (2006.01)

【F I】

G 0 7 D 3/14

【手続補正書】

【提出日】平成25年12月24日(2013.12.24)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

硬貨受入口に投入された硬貨を所定の間隔で垂立する第1側壁、第2側壁及びそれら一対の側壁との間に配置されたガイドレールによって構成される転動通路に支軸を支点に回動自在に設けた板状の振分体を配置し、前記振分体はその先端を前記第1又は第2側壁の一方に密接させて当該振分体の一面に沿った返却通路に案内する逸らせ位置若しくは前記振分体と前記第1側壁又は第2側壁との間に構成される受入通路に案内する受入位置とに選択的に位置され、前記振分体よりも上流における前記転動通路に対し配置した物理センサによって前記転動通路を転動する硬貨の物理的性質を検知し、当該検知した物理的性質に基づいて前記振分体を前記逸らせ位置又は前記受入位置に位置させるようにした硬貨選別装置において、

前記振分体を前記逸らせ位置において微振動させる微振動装置を設けたことを特徴とする硬貨選別装置。